

## スリナムにおける大規模デモ活動の発生

3月10日の報道などによりますと、スリナムの首都パラマリボ所在の大統領宮殿の向かいの独立広場において4月3日（月）に始まったデモ活動が、野党陣営などの支援により同6日（木）及び同7日（金）には数千人規模まで膨れあがっています。さらにデモ活動は10日（月）まで続いたとのこと。

同デモ活動は政府が国民の生活を困窮させているとして引上げられた燃料価格の見直しなどを求めており、パラマリボにおける抗議活動としてはこれまでで最大規模になるとのことです。

現時点ではデモはある程度収束しているようですが、イースター明けの来週火曜日にデモが再開されるという情報もあります。スリナムに滞在中又は渡航予定の方は、報道等に十分注意して細心の情報入手に努め、集会やデモには近づかないなど安全を最優先に確保するようにして下さい。

※在トリニダード・トバゴ日本国大使館が、アンティグア・バーブーダ、ガイアナ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、セントクリストファー・ネイビス、スリナム、ドミニカ、セントルシア及びグレナダを兼轄

電話：（国番号 1-868）628-5991

住所：5 Hayes Street, St. Clair, Port of Spain, Trinidad and Tobago

ホームページ：<http://www.tt.emb-japan.go.jp/houjin-page.htm>

E-mail：[ryouji@po.mofa.go.jp](mailto:ryouji@po.mofa.go.jp)

★外務省海外安全ホームページでは、海外における安全対策としての注意事項をまとめた各種資料を公開していますので、皆様の海外安全対策にお役立てください。

<海外安全虎の巻>

[http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/tora\\_2016.pdf](http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/tora_2016.pdf)

<海外赴任者のための安全対策小読本>

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/overseas2013.pdf>

<海外における脅迫・誘拐対策 Q&A>

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/kyohaku2013.pdf>

★万が一、犯罪被害に遭われた際は、当館領事・警備班までご連絡ください。

★在留届はインターネット上で提出することができます。転居等により連絡先が変更になった、あるいは帰国する場合にもインターネット上で手続きできます。（「たびレジ」も併せてご参照ください。）

<「在留届電子届出システム」、「たびレジ」> <http://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

★「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

URL：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>